

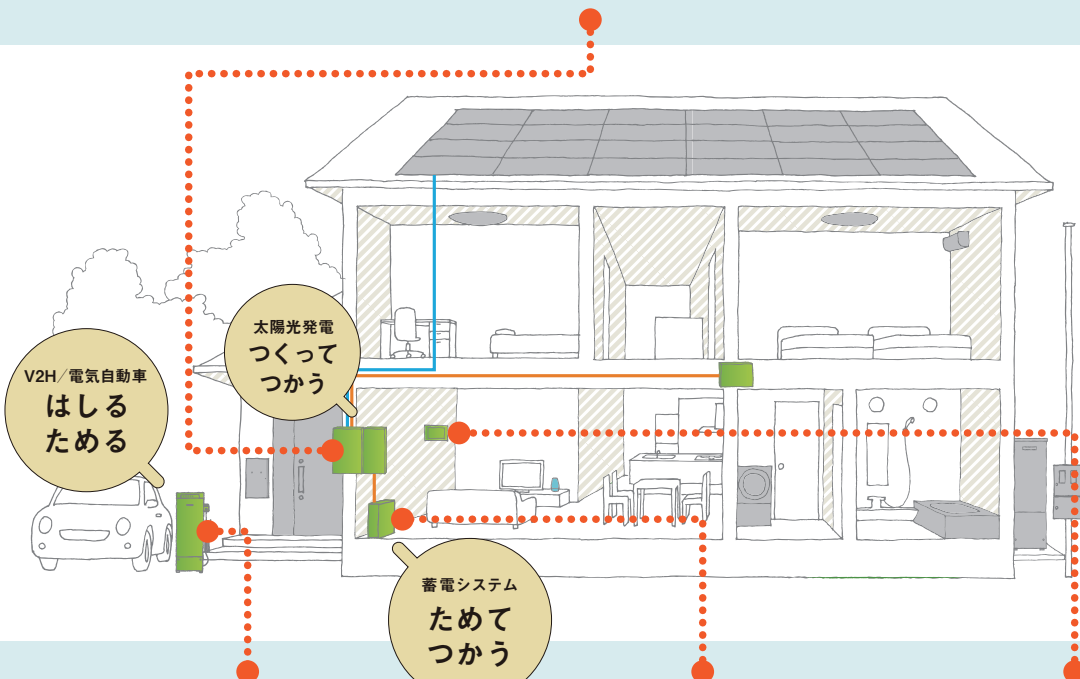
クリーンな電気をつくる、ためる、つかうを実現する  
多彩な製品の生産を通じて脱炭素社会の実現に貢献します



V2H蓄電システム用  
パワーステーション・蓄電池用コンバータ

創蓄連携システム用  
パワーステーション・蓄電池用コンバータ

太陽光発電システム用  
パワーコンディショナ



EV・PHEV充電用充電器  
Mode3タイプ

V2Hスタンド

リチウムイオン蓄電池ユニット

電力切替ユニット

製品についての詳細はこちら



活動・福利厚生 紹介

【小集団活動】(QC・WITサークル)



職場の業務改善を行うための活動を行っています。優秀サークルは外部大会で発表を行い、他の事業場との交流も図っています。

【モノづくり競技大会】



パナソニック㈱モノづくり競技大会に毎年参加し、全社大会への出場権を獲得しています。大会を通じ、当社のモノづくり力の強化を図っています。

【クリーン活動】

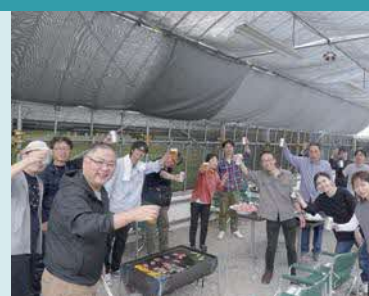


環境活動の一環として、ごみ拾いや除草作業など定期的なクリーン活動を行っています。

【社内レクリエーション】



社員同士の交流やコミュニケーションを深めるため、いろいろなレクリエーションをしています。



【社員食堂】



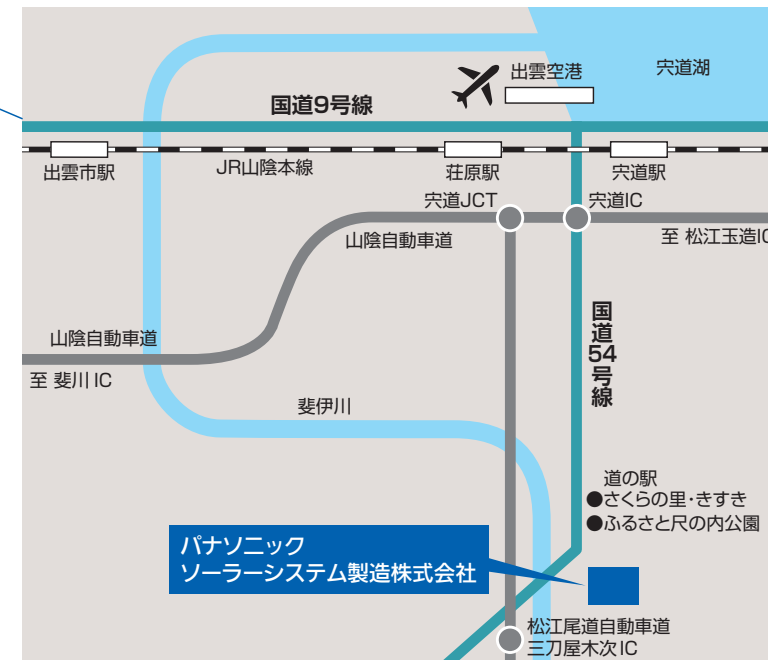
社員の健康に配慮した手作りの日替りメニューを提供しています。

access map



Shimane

- 【飛行機でのアクセス】  
出雲空港からタクシーで約20分
- 【電車でのアクセス】  
JR宍道駅からタクシーで約15分
- 【車でのアクセス】  
山陰自動車道宍道ICから約15分  
松江より約50分/出雲より約30分  
※一般道を利用した場合の目安時間



パナソニック ソーラーシステム製造株式会社

〒699-1394 島根県雲南市木次町山方320-1 ©Panasonic Corporation 2024

このカタログの記載内容は2024年2月現在のものです。本書からの無断の複製はかたくお断りします。

ホームページはこちら



Panasonic

会社案内



モノづくりで 社会をつくる 人をつくる。



パナソニック ソーラーシステム製造株式会社

# エネルギーソリューション分野における 「高性能」「高品質」な製品を製造することにより 脱炭素社会の実現に貢献します

弊社は1976年に島根三洋工業株式会社として創業し、  
スイッチング電源をはじめ充電器などの電源設計技術と筐体設計技術をコアとした  
商品開発・製造・販売に取り組んでまいりました。

これまで培ってきた技術・製造ノウハウを活かし、モノづくりを通じて  
新たな価値をご提供していきます。

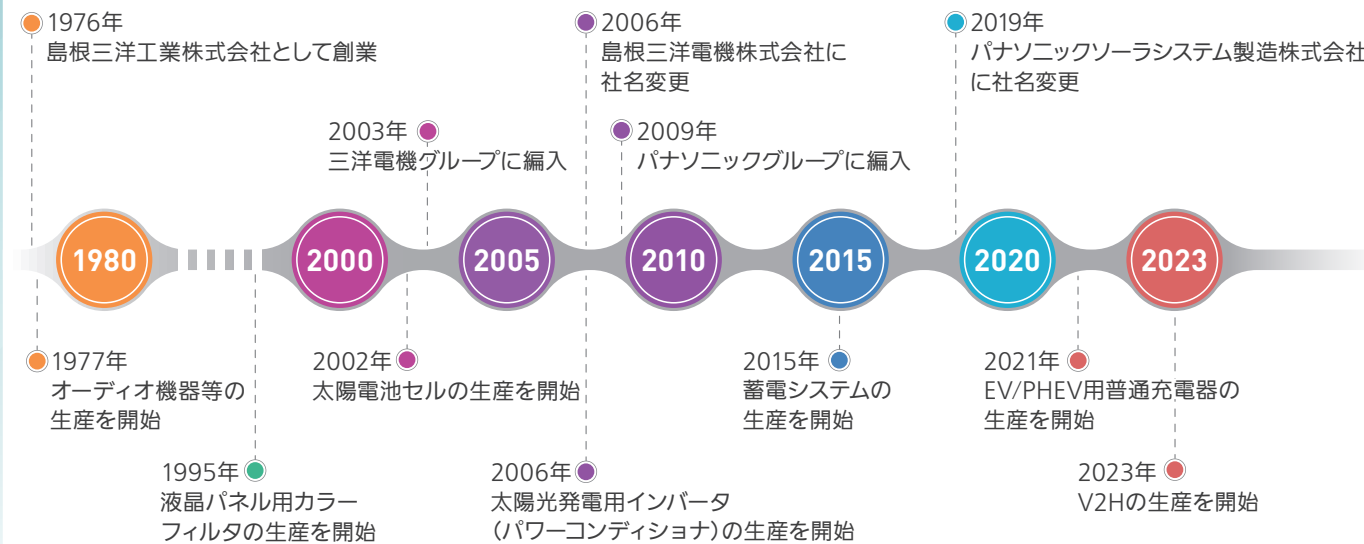
今後、ますます重要度が高まるエネルギーソリューション分野において、  
高性能・高品質なモノづくりを追求し続けることで、環境と社会の調和を図り、  
快適なくらし実現に貢献します。

パナソニック ソーラーシステム製造株式会社

## DATA

|      |   |
|------|---|
| 設立年月 | 1976年8月   |
| 資本金  | 1億円   |
| 所在地  | 島根県雲南市木次町山方320番地1   |
| 社員数  | 250名  |
| 事業内容 | 電子機器製造業<br>●太陽光・蓄電システム 商品群 ●電気自動車 充電電設備 商品群<br>●パソコン用充電 商品群 ●プリント基板実装加工 他 |

## 沿革



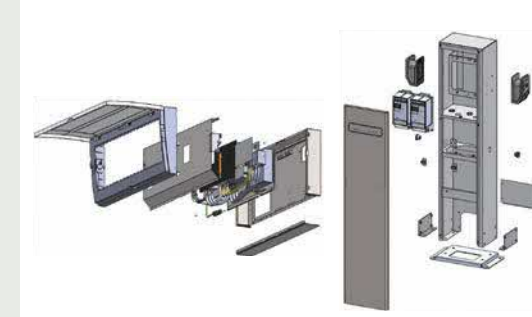
## モノづくりの流れと支える技術力

設計段階から生産技術や現場の声を反映し、高性能・高品質なモノづくりを追求し続けています。



### 商品設計技術

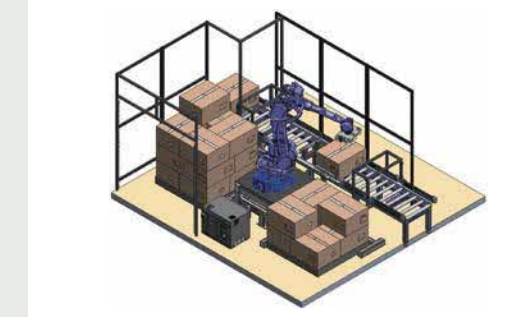
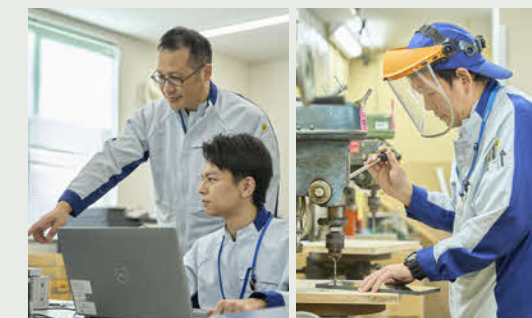
3DCADや回路CADの活用による  
構造設計・回路設計・パターン設計により、  
お客様のご要望に応じた競争力のある新商品  
の開発を追求しています。



● 3DCADによる設計データ

### 生産技術

新商品開発初期段階から製造化検討・工程設計を  
実施。それを基に自動化設備・治具を自社で  
設計から作製まで行い、最適な生産工程の構築を  
追求しています。



● 3DCADによる設計データ

### プリント基板実装加工技術

エレクトロニクス商品の心臓部である  
P基板ブロックの高密度表面実装(SMT)及び  
自動挿入部品実装(DIP)を最新設備と高度な  
製造技術力で支えています。



### 製品組立技術

生産技術力と製造技術力を活かした  
自動組立ライン・セル生産ラインの構築及び  
IT活用による製造管理により、高信頼性・  
ローコスト化を追求しています。

